

中西のぶひろと市政を語る

東大阪のごみ事情

本日はお集まりいただきありがとうございます

- ▶ 平成31年1月27日 神田町自治会館
- ▶ 平成31年2月24日 大池会館
- ▶ 平成31年3月25日 東体育館(中会議室)

我々にとって大切な ごみの問題

人が生活していく中で、ごみは必ずある

「人が生きていくための、すべてのモノがごみになる」可能性

豊かで快適な暮らしをするために、ごみをどうするのか

●廃棄処分 → 埋める

広い土地が必要

東大阪では、京都府の山間地に廃棄処分…中止

布市町・池島町などに廃棄処分…満杯になって閉鎖

大量生産・大量消費・大量廃棄の時代になつた

地球がごみだらけになつてしまつ

●焼却処分

ごみの量(力サ)が減る／悪臭や細菌の発生を防ぐなどのメリット

大気汚染・地球温暖化

残りかす(残渣)を捨てるところが必要

最終処分地

●深刻なごみ問題

何とかしなければ…

東大阪市でも、ごみを考える課(h3年)

●ごみ問題の究極の目標は、何だろう

焼却するごみを減らす

- ・有害ガスやCO₂の排出を抑え、地球の環境を守る
- ・焼却炉の負担を軽くし、残渣を減らす
最終処分地の寿命を伸ばす

そのためにはどうしたらいいのか

- ・ごみ自体の発生を抑える(リデュース)
- ・ごみにせず再使用する(リユース)
- ・それでもごみは出る

ごみに出したものの中で、資源の再活用する
(リサイクル)

出たごみの処理を適正にする

それを図で見ると…

循環型社会をつくる



- ・ムダなものは買わないなど、ごみ自体の発生を抑える(リデュース)

- ・使えるものはごみにしないで再利用する(リユース)

- ・出たごみは適正に処理する
①埋める ②焼却する

最終処分地の問題

東大阪市のごみの分別

■地区別の収集

- 家庭ごみ(週2回・決められた場所)
- 不燃の小物(月2回・決められた場所)
- あきかん・あきびん(月2回・決められた場所)
- プラスチック製容器包装(週1回・資源ステーション)
- ペットボトル(月2回・資源ステーション)

■個別の収集

- 大型ごみ(受付制)

■集団回収

●新聞 ●雑誌類 ●段ボール ●古布

●紙パック ●アルミ缶 ●リターナブルびん

■拠点回収

●古紙類 ●小型家電

●水銀含有廃棄物(廃蛍光管・廃乾電池)

●古布 ●アルミ缶 ●リターナブルびん

■家庭ごみ



収 集

東大阪都市清掃
施設組合



・第4工場(焼却)

竣工:昭和56年3月

能力:300トン×2炉

・第5工場(焼却)

(破碎施設)

竣工:平成29年3月

能力:200トン×2炉

焼却炉

堆積場
金属の選別

焼却灰の
最終処分

フェニックス大阪沖埋立処分場



民間の
再資源化工場

※大阪湾広域臨海環境整備センターより提供

■大型ごみ



収集

・第4工場(焼却)
竣工:昭和56年3月
能力:300トン×2炉

・第5工場(焼却)
(破碎施設)
竣工:平成29年3月
能力:200トン×2炉

東大阪都市清掃
施設組合

破碎施設

破碎後
金属の選別

焼却施設

堆積場
金属の選別

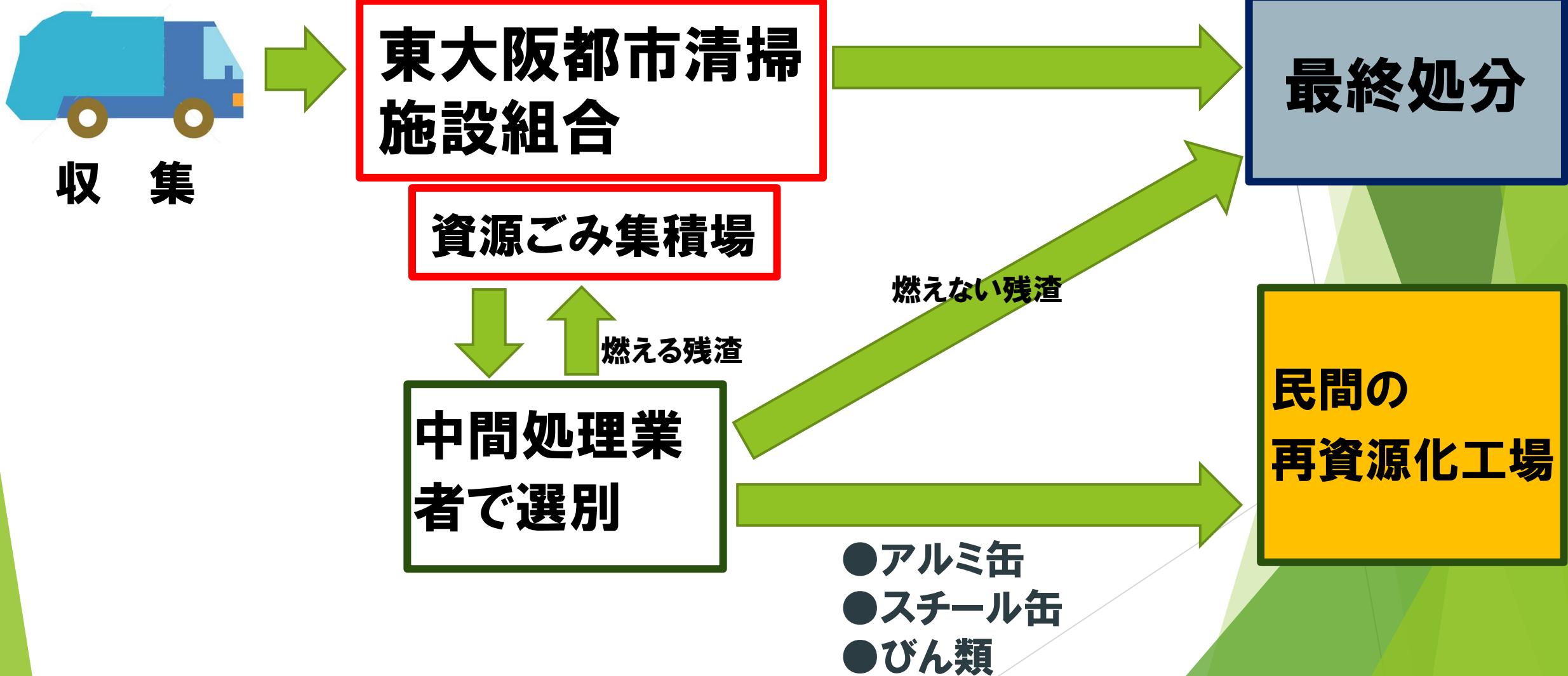
焼却灰の
最終処分

破碎残渣

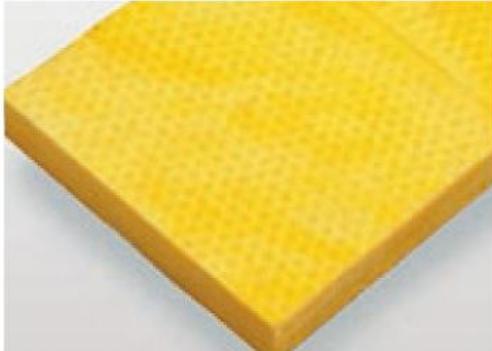


民間の
再資源化工場

■ あきかん・あきびん



●あきびんの行方



建築材料

10.6%

●ガラス短纖維
(住宅用断熱材など)

1.2%

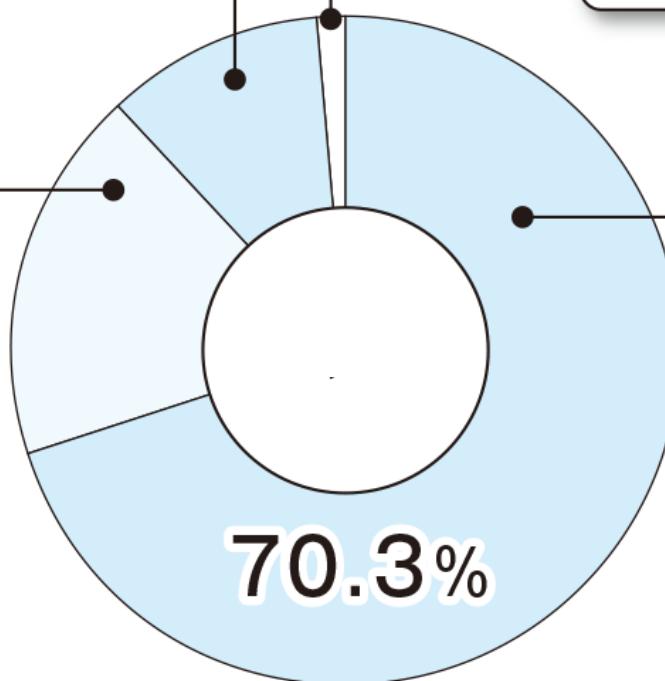
●軽量発泡骨材など

その他

18.0%

土木材料

●路床 ●路盤 ●土壤改良用骨材など



●リターナブルびんを回収している市では、
回収もパッカー車ではなく、平台のトラックです



■ ペットボトル



収集

東大阪都市清掃
施設組合

ペットボトル減容施設
選別・圧縮・梱包

日本容器包装
リサイクル協会

燃える残渣
焼却炉

焼却灰の
最終処分

民間の
再資源化工場

●施設組合での選別・圧縮・梱包



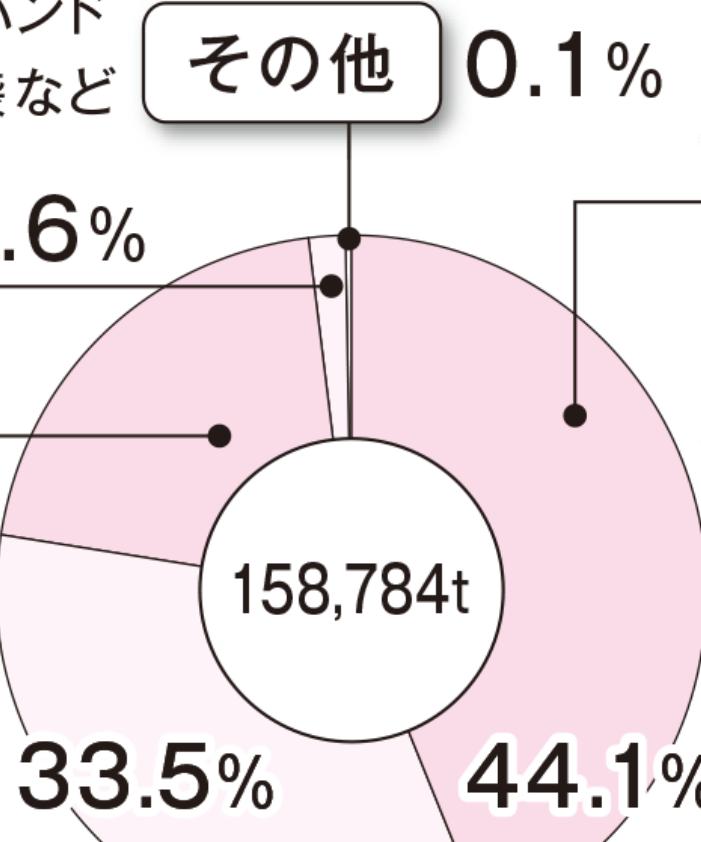


- 飲料用ボトル
- 洗剤用ボトルなど



繊維

- 自動車の内装材
- カーペット
- ユニフォームなど



- 卵パック
- ブリストーパックなど*

*商品の形に合わせた、商品を覆っている透明の部分

●ペットボトルのリサイクル商品

・シート



・繊維



・成型品



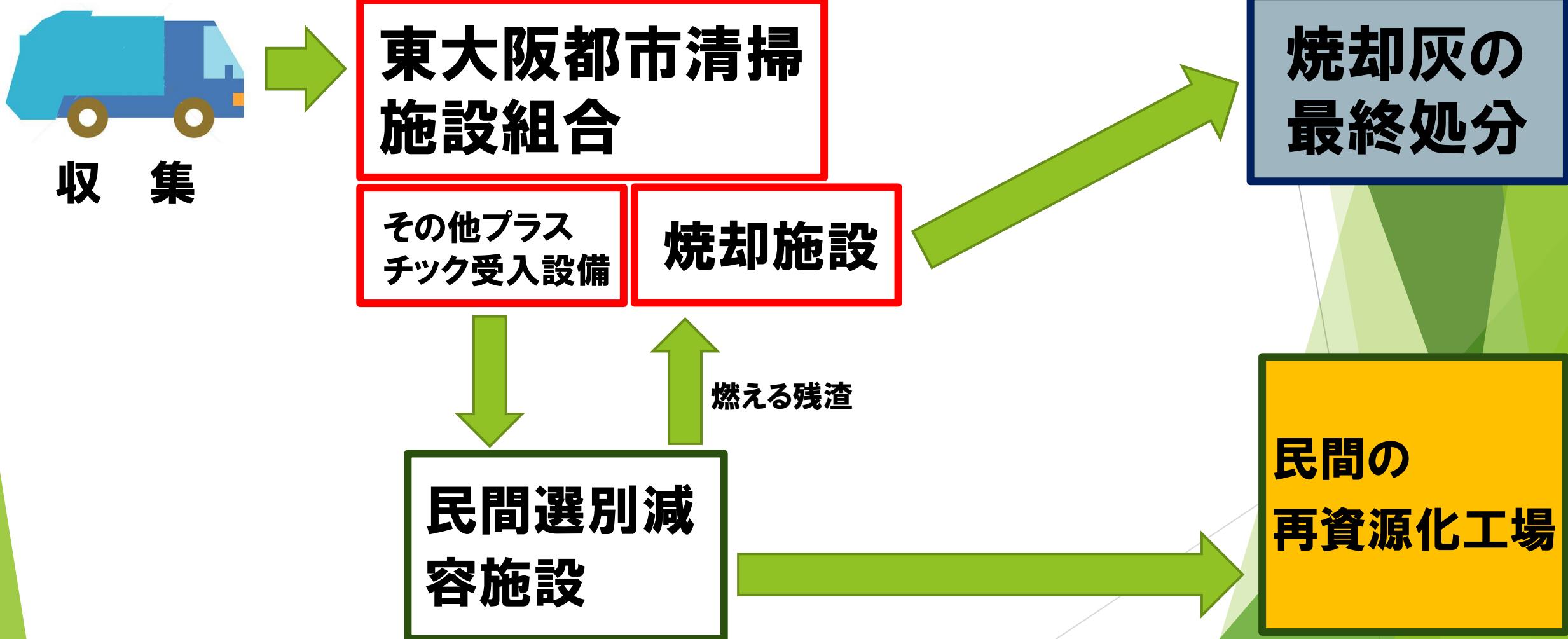
●ペットボトルからできる透明のごみ箱



東大阪医療センターで見つけました。もっと東大阪市で使ってほしいですね

※東大阪の企業 ((株)ヒサシ)がつくり、東大阪ブランドに認定

■プラスチック製容器包装



■集団回収



※市が奨励金を交付

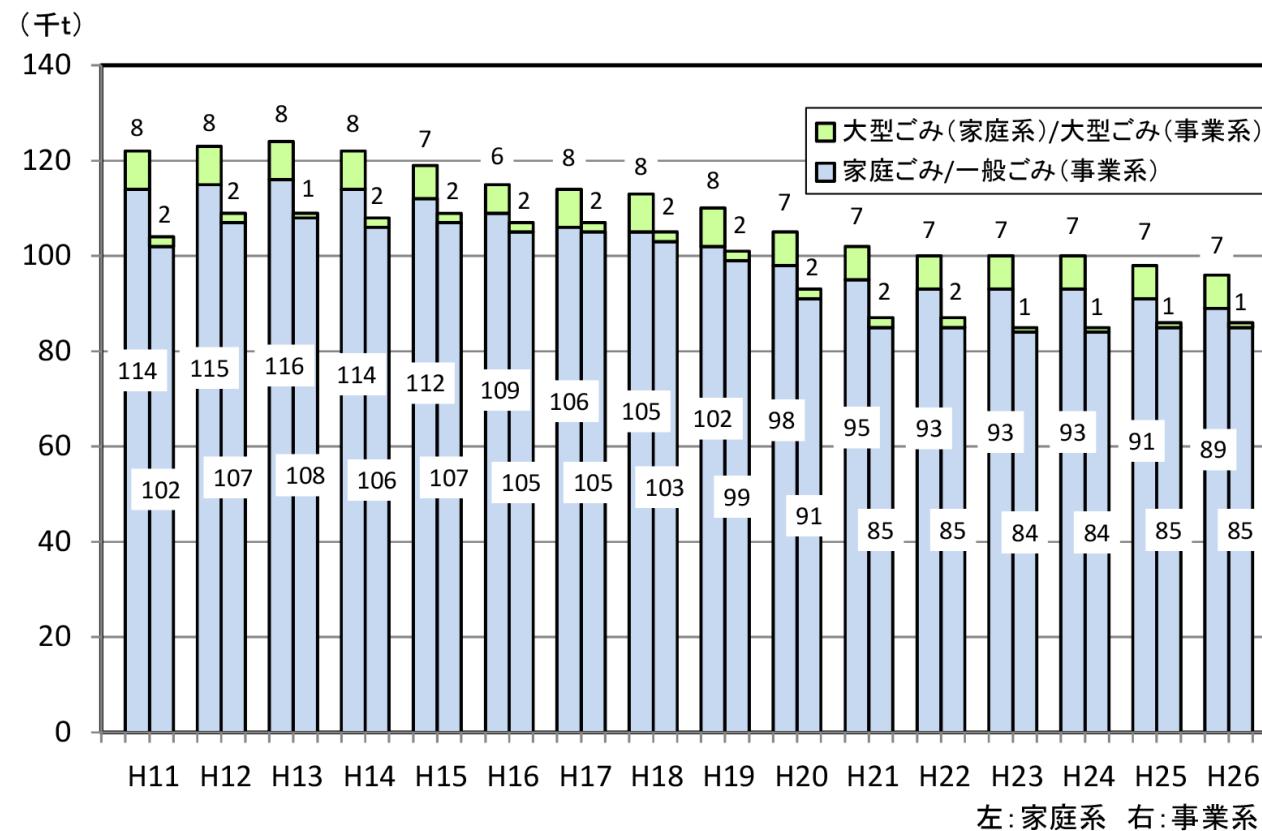
奨励金5円/kg (リターナブル瓶は4円/kg)

※自治会・子ども会・老人会・社会福祉法人など、市に集団回収を登録した団体

私たちにできること

ごみ 자체を減らす努力をしよう

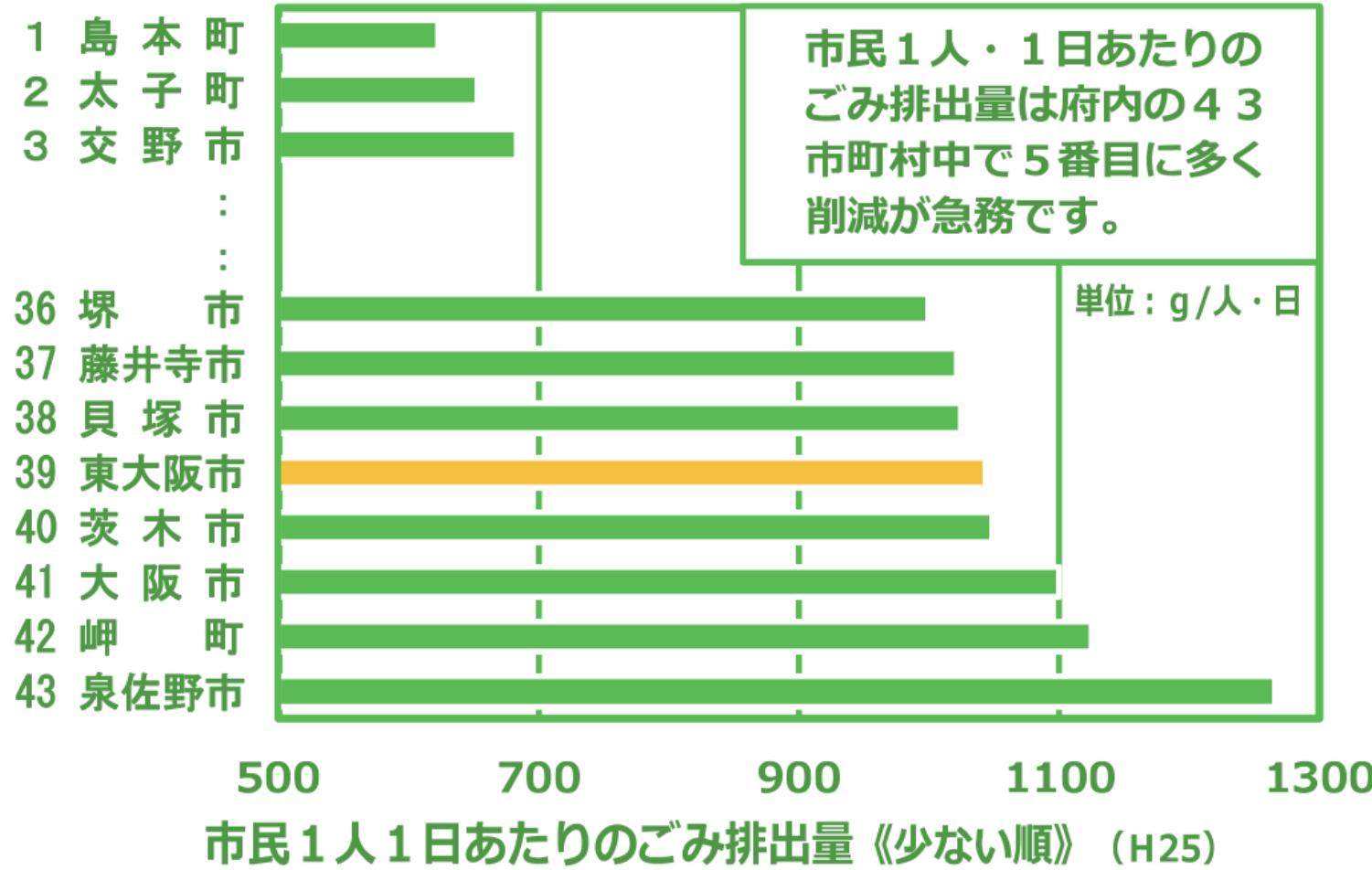
図2-1 家庭系、事業系ごみ排出量（資源化物を除く）の推移

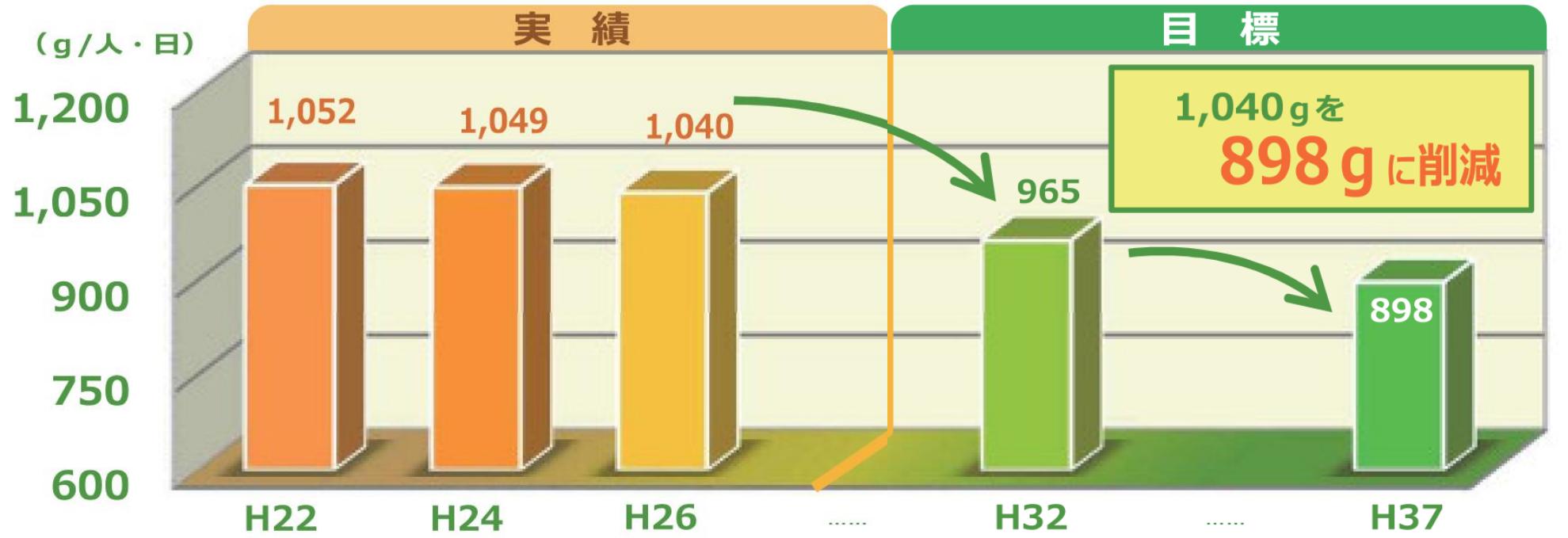


※集団回収量、資源ごみ収集量は含みません。

特定事業者の自主的資源化量は含みません。

ごみ排出量





市民の一人ひとりが、一日あたり50g削減しよう（卵1個分）

■再利用できるものは再利用しよう

- 使えるものは、修理して再使用しよう
- 使い捨て容器・食器の使用を控えて、再使用しよう
- まだ使えるものは、必要としている人に譲ろう

など

■資源化できるものは、ていねいに分別しよう

図 2-4 家庭ごみの成分別ごみ質

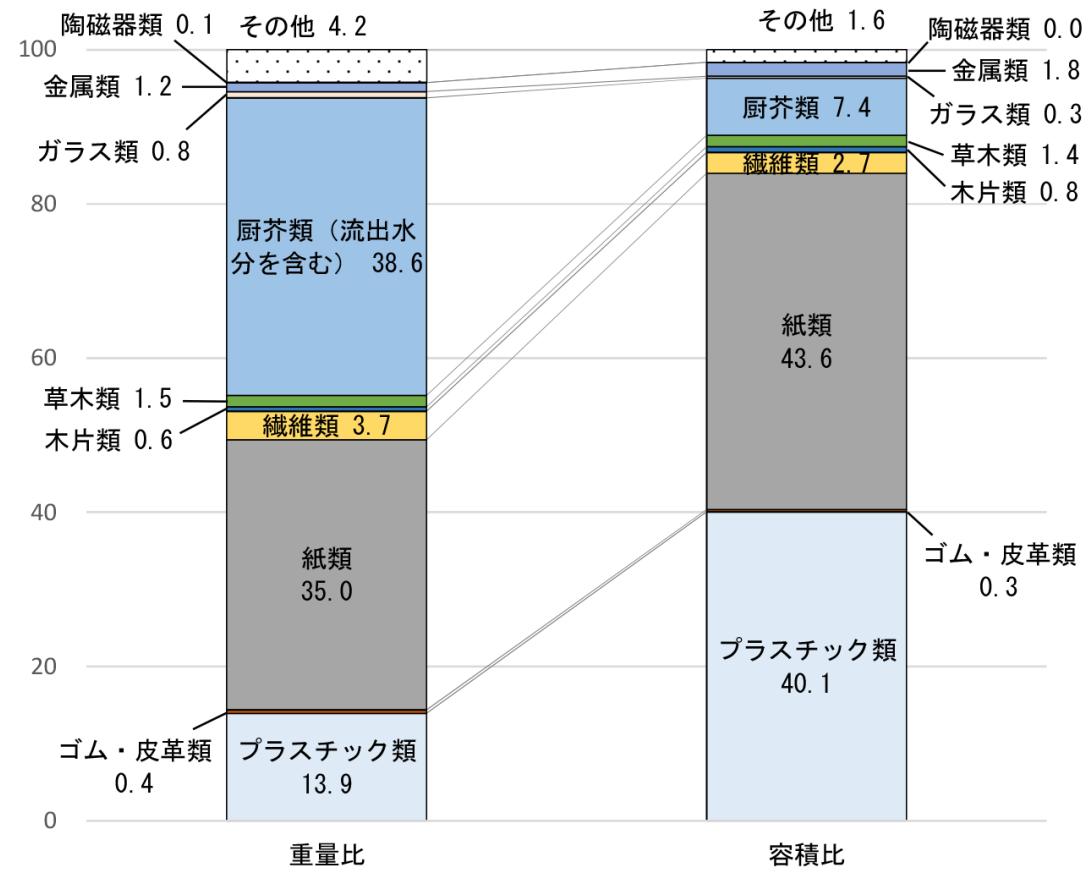


図2-5 家庭ごみ中の資源化可能物の割合（重量比）

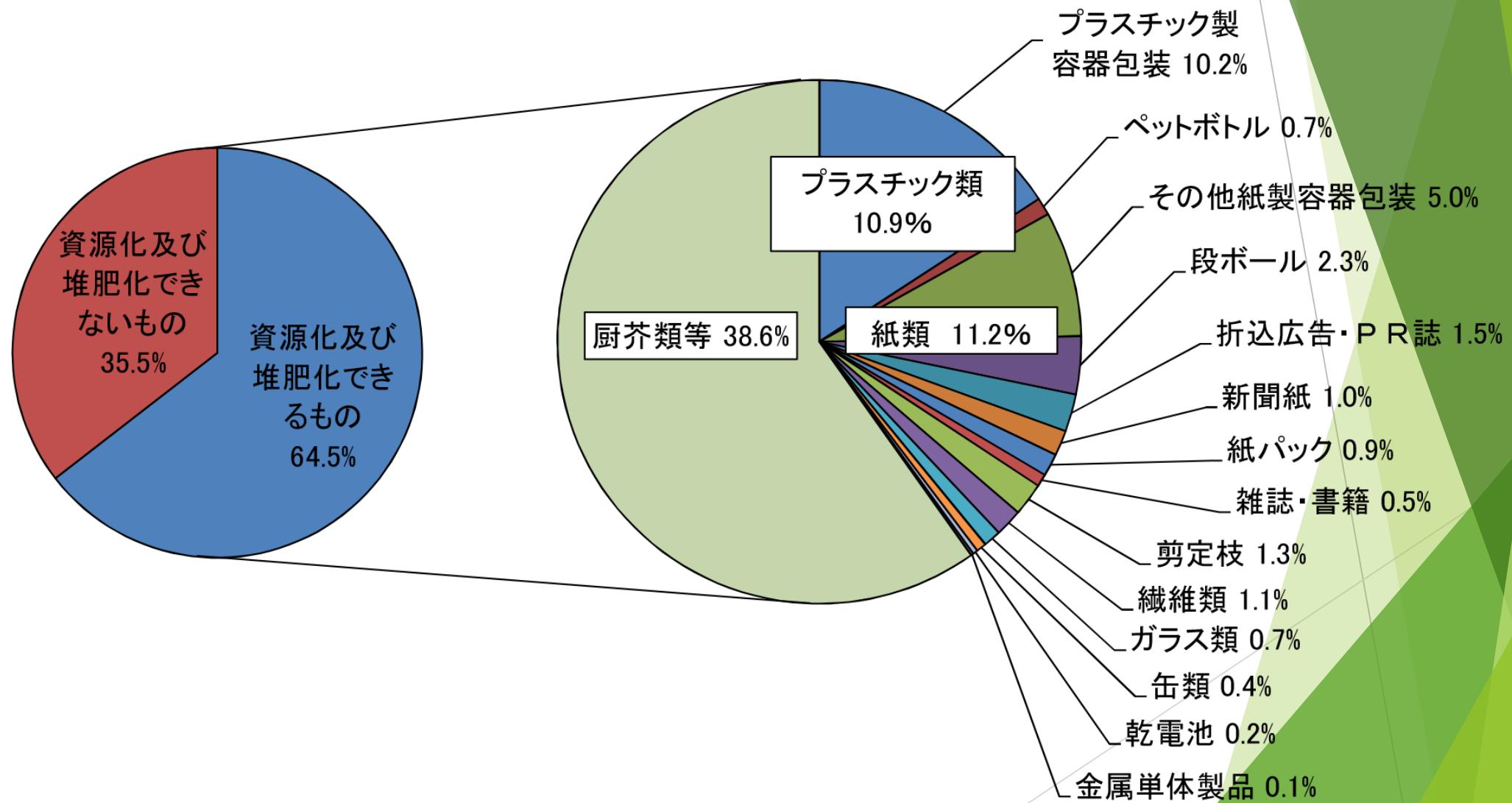
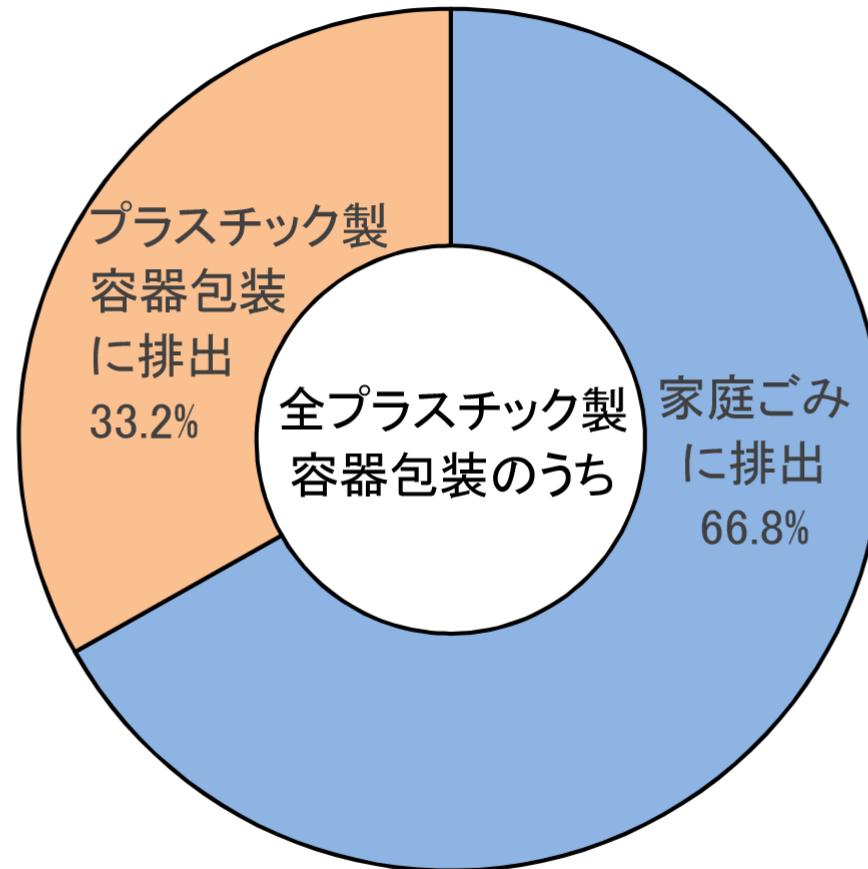


図2-7 プラスチック製容器包装の分別協力率（重量比）



※手提げ袋、分別対象容器包装全体には、ごみ袋に使用された手提げ袋の割合を含みます。

図2-9 プラスチック製容器包装ごみの異物混入率（重量比）

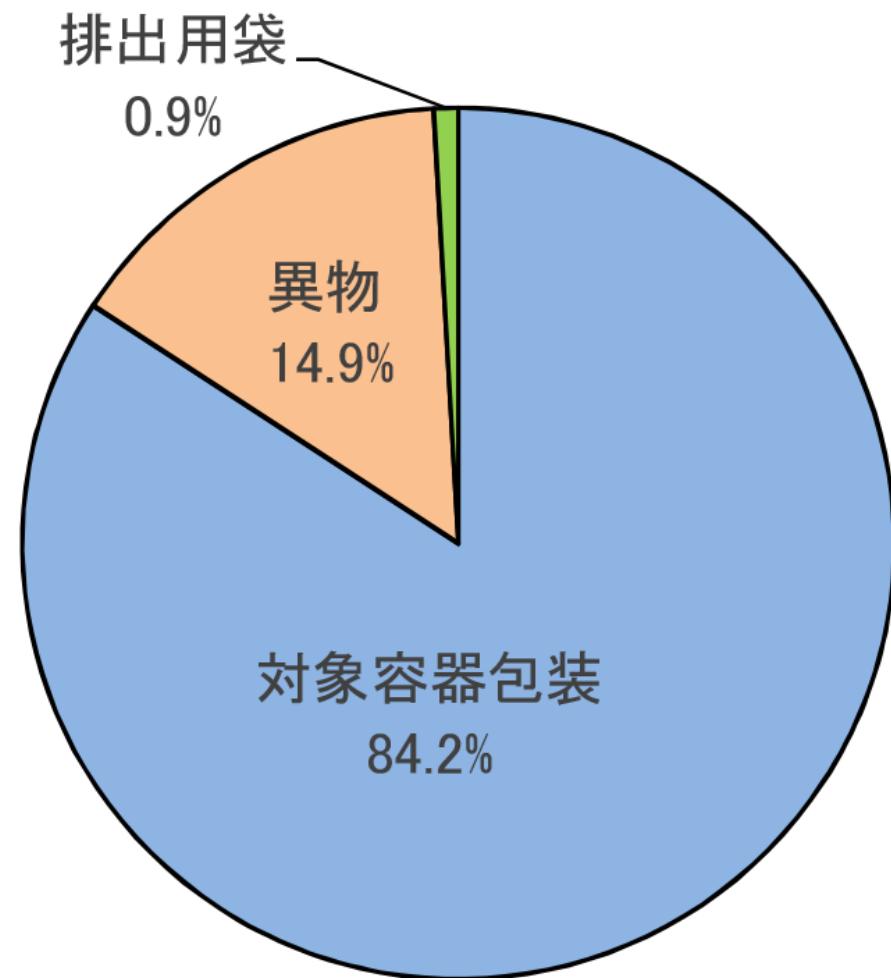


写真3 プラスチック製容器包装に入っていた異物



容器包装以外のプラスチック類



紙類

図2-8 対象容器包装の洗浄協力率（重量比）

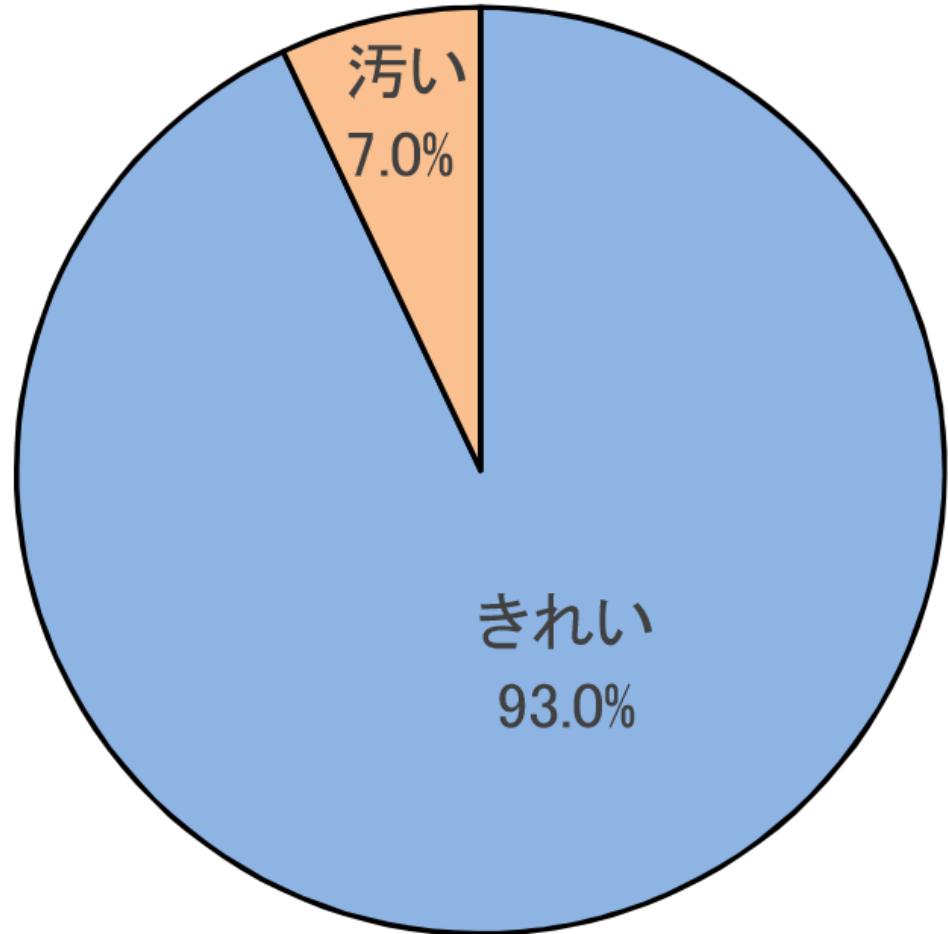


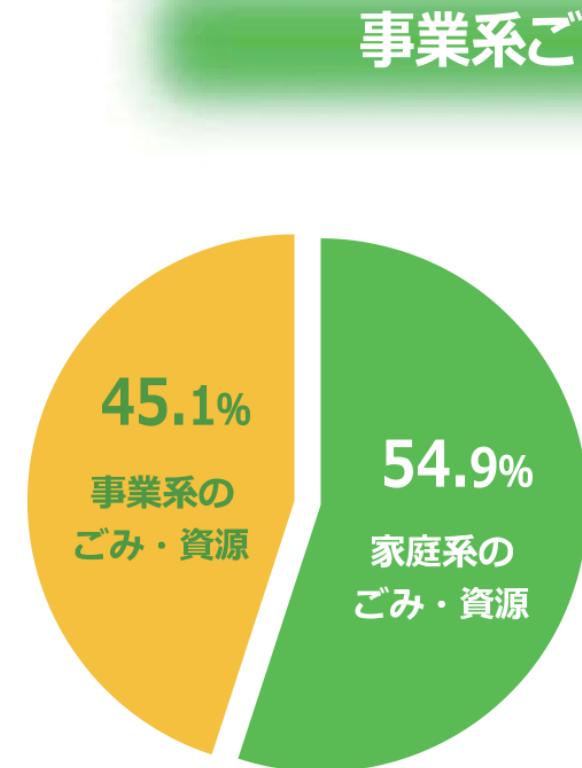
写真2 「汚い」プラスチック製容器包装



これからの課題

■事業系のごみが、半分近く占める

～事業系のごみの削減と、資源化促進



◇ 事業系廃棄物の割合 ◇

市内で発生するごみや資源のうち事業活動に伴って発生するものは全体の約45%を占めています。これは他の自治体と比較しても高い割合であり削減が急務ですが、特に中小事業者による資源化促進が課題です。

ごみ等の総発生量に占める事業系の割合 (H26)

最終処分地の問題 ～大阪湾フェニックス計画

- 近畿圏の内陸部は土地の高密度利用が進んで、最終処分場を確保することは困難
- 大阪湾の埋め立てにより、近畿圏から発生する廃棄物の最終処分
- h44年までの受け入れ…その後はどうするのか



【尼崎沖埋立処分場】～受入れ終了



【泉大津沖埋立処分場】～受入れ終了



【神戸沖埋立処分場】



【大阪沖埋立処分場】

プラスチックごみの海洋汚染

- 外食産業で、プラスチックストローなど使い捨て食器の見直しの動き

最後に

■ごみの問題は、とてもおもしろい！

●私たちの暮らしに身近な問題

●私たちの工夫によって、小さな努力によって
大きく変わっていく問題

次の市政報告会のテーマは…

防災・減災の問題

自然災害が多発し、大きな地震の発生も予測される中で、地域でどんなことを考えていかなければいけないか、私たちのできることは何か

みなさん
ありがとうございました

東大阪市議会議員

中西のぶひろ